

茶壺の魅力 会記

令和二年十一月二十九日 小雪 朔風払葉

吉森宗浩

宗光

寄付床 富田溪仙筆 鹿図

床 猪苗代兼載筆 打曇入紙本短冊

冬 深き夜のミ山の霜に月落ちて人にゆるさぬ心なりけり

花

花入 鉄船

茶壺 鳴滝 利休所持 仙台伊達家伝来 碧雲台旧蔵

風炉先 鳥の子

炉縁 真 胡蝶金

釜 高野 益田鈍翁箱

水指 朱手桶 銀箍

茶入 利休棗

大津袋 星霜軒好 青

茶杓 楽浪古材

茶碗 久尻天目

蓋置 須弥竹

建水 沙波梨 鉄鉢

茶 星霜軒好 陸奥昔

坐忘齋家元好 和悦

菓子 冬麗

木守

菓子器 長四方皿

汲出 黒豆茶

土産 白石温麵 万能出汁 柚子湯

池田巖造

能崎九山造

茶平一斎造

八代中村宗哲造

坪内宗佳造

加藤艸山造

桃山時代

小菅吼月造

佐々木彦兵衛造

宗光詰

伊藤園詰

井上宗豪製

尾形乾山造